

千里丘小学校校舎整備工事に係る掘削土仮置きに関する説明会（R7.1.31）

（質疑応答）

Q1 仮置きの開始時期について

⇒令和7年2月中旬頃からの予定です。

Q2 車両運行量について

⇒10トンドンプ車が1日に累計で35台～40台程度の運行になります。

Q3 仮置き場の検討過程（味舌体育館西側防災用空地を選定した理由）について

⇒千里丘小学校からできるだけ近傍で、かつ、令和7年2月から令和10年1月までの期間に使用可能なことを条件として検討し、当該空地が最善と考え、選定しました。

Q4 搬入した掘削土の流出・飛散防止対策について

⇒崩れることがないように、搬入するたびにバックホーで押し固めます。また、ステップごとに全量を搬入完了した段階でブルーシートやネット等による養生を行うほか、可能な限り効果的な流出・飛散防止対策を検討します。

Q5 ステップごとの仮置き量について

⇒資料表記のステップ①では、千里丘小学校から掘削土を2,305 m³程度搬入し仮置きします。ステップ②では、ステップ①の土を千里丘小学校まで2,040 m³程度搬出し、265 m³程度まで減少します。ステップ③以降も同様に土を搬出入することにより増減します。

Q6 仮置き場への搬出入口について

⇒味舌体育館や正雀ひかり園への動線に影響が少ない位置に門扉を新設することが可能か検討しますが、現時点では交通誘導員を配備し、安全に十分留意のうえ、南東側の既設フェンス門から搬出入することを計画しています。

Q7 イベント等開催時における味舌体育館来場者用駐輪場としての利用可否について

⇒関係課と調整のうえ、検討します。

Q8 仮置きに係る問合せ先について

⇒教育政策課又は施工者（株木・永商特定建設工事共同体）までお問合せください。
連絡先は仮置き場及び市ホームページに掲載します。

Q 9 仮置き場の責任者について

⇒仮置き場には交通誘導員と重機オペレータを配置しますが、責任者は常駐しません。
責任者への連絡をご希望の場合は、仮置き場に掲示する連絡先までお願いします。

Q 10 仮置きに使用しない部分の空地について

⇒引き続き防災用空地としての利用が可能です。

(要望等)

① 運行にあたっての安全対策（ライフ正雀店前の安全対策）について

⇒交通誘導員は、仮置き場の搬出入口と府道 147 号線正雀交差点の 2 か所に配置を計画しています。ライフ正雀店前のほか、工事を進める中で追加の安全対策が必要と思われる場所があれば、都度検討いたします。

② 騒音振動・粉塵対策について

⇒可能な限りの軽減策を講じます。

③ 防災用空地としての維持管理対策（シートの破れ放置や除草等）について

⇒ご意見、ご要望について担当課に共有します。